

ゼオンオプトバイオラボ

会社紹介

【事業内容】

・光学フィルム、光学機器用部品、医療用器材の製造、金型の設計、製作光学、医療・バイオ市場の試作事業。

・2019 年 4 月設立。前身はオプテス佐野工場。シクロオレフィンポリマー（COP）の加工品製造子会社である株式会社オプテスから、射出成形加工を行う佐野工場を分社化し、新たに、ゼオンオプトバイオラボ株式会社を設立しました。



ゼオンオプトバイオラボ株式会社

【人員数】

- ・2022 年 4 月人員数：53 名（男性 41 名、女性 12 名）
- ・2021 年度採用実績：2 名（男性 2 名、女性 0 名）

製品イメージ



COP プレートの切削加工例



医療用器材

会社方針（トップメッセージ）

【方針】

選択と集中による既存製品の強化と拡販、および、COP 加工品事業を創出、強化することにより、安全、安心、豊かな社会づくりに貢献する。

【重点課題】

1. マイクロウェルプレートの事業の拡大
2. 生産予算の必達
3. 細胞培養用マイクロウェルプレートの開発

【メッセージ】

人々の健康とより豊かな社会の実現のため、COP と当社が保有している成型加工、光学設計技術により、革新的な製品を開発、提供しよう。



代表取締役 小西 裕一郎

安全への取り組み

【方針】

労働災害防止および安全で健康的な職場環境づくりを積極的に推進します。

【具体的な取り組み】

1. 機械・設備の危険性および有害性等の危険源を特定し、労働安全衛生リスクを低減させ、本質安全に向けた改善を図る。
2. 全員参加の安全衛生活動を推進し、職場を活性化させ、継続的に安全衛生水準の向上を目指す。
3. 安全を全てに優先する職場風土を高め、工場で働く全ての人々が安全で安心できる健康的な職場づくりを促進する。

環境負荷削減の取り組み

環境関連データ（「0」は0.5未満、「0.0」は0.05未満を示す）

ゼオンオプトバイオラボ (2018年度まで 株式会社オプテス佐野工場)		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	1	1	1	1	2
	使用量 (トン)	0	0	0	0	0
	排出量 (トン)	0	0	0	0	0
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	6.2	2.0	4.2	4.6	4.1
	埋立処分量 (トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		3.3	3.0	3.7	3.0	2.0
CO ₂ 排出量 (トン) 省エネ・温対法基準		816	750	772	717	699
CO ₂ 排出量 (トン) Scope1		-	-	-	-	8
CO ₂ 排出量 (トン) Scope2		-	-	-	-	699
CO ₂ 排出量 (トン) Scope1+2		-	-	-	-	707
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		408	386	406	383	383
消費電力量 (千 kWh)		1,631	1,543	1,624	1,531	1,530

社員とともに

【方針】

- お客様の要求と期待に応えるため信頼され満足していただける品質を追求する。

【具体的な取り組み】

- 労働災害および保安異常 0 件
- クレーム 0 件、工程異常 A ランク 0 件、B ランク 5 件以下
- セル不良金額推移 年間平均 20 円/set 以下

地域との共生

【方針】

- 地域社会との良好な関係を築き、地場に必要とされる会社を目指す。

【具体的な取り組み】

- 栃木県プラスチック工業振興会情報交換会参加
- 唐沢山神社風鈴参道協賛奉納協賛
- 唐沢山ムカデ退治 (佐野市主催の唐沢山神社参道のごみ拾い)
- 秀郷まつり協賛 (佐野市主催の夏祭り)
- 高校訪問、工場見学会、インターンシップ開催による地域の高等学校との交流